

T000

電子複写不可

原本史料

自昭和二十年三月
至昭和二十年四月

電報綴

南西諸島 其二

防衛研究所戦史室

電報
17

マイクロ撮影
年 月

3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2 3 4 5 6 7 8 9 70 1 2 3

四 一 受信二二二五〇
開始二三一一二
了二三三〇 電〇〇五九〇 作 概

至 急



● 官 古 航 空 基 地
新竹航空基地。小崗山司令部

機密第一〇一七五七番電

一五五〇警星一機(床尾中尉)及直掩零戰一機着着陸直後P六
P八機ノ銃撃ニ依リ零機炎上警星ハ故障復舊上一七〇五所定目標攻
ノ爲發進。

通七七二 才一五(三七八三五七)五FGB放 山本(高橋)

昭和十年四月...

西 一 受信一八五二 丁一九四〇 〇〇五二六 航作
 開始一九一〇 本 〇

作 特別緊急

● 鹿 屋 航 空 基 地

● 第一機動基地航空部隊天作部隊作命令着信候所

機密第〇一一七四七番電



一 K F C 日天信電令作年二二號

二〇三部隊ハ明二日 日出時以後都井岬佐多岬坊ノ岬附近上空ニ

於テ維持伏匿圖機ヲ邀撃スベシ。

第五七八 品一E分七一七八七五K 一KFC 故 未松(画) 谷(

四 一 受信一九一五 壽了一九五〇 電〇〇四八七 航作概〇

作戰特別緊急

● 鹿屋航空基地



● 第一機動基地航空部隊天作戰部隊作戰命令着信艦所

機密第〇一一七四四番電

- 一 KFGB天信電令作第二一號
- 八〇一部隊ハ左ノ夜間索敵實施航空母艦群ノ觸接ヲ持續スベシ
- 一 陸攻都井岬ノ一六〇度ヨリ二一五度間三五〇浬圏先端二四〇〇
- 二 飛行艇ハ準備出來次第發進都井岬ノ九〇度ヨリ一六〇度間圏ヲ索敵觸接スベシ

六二 於十五(七八七五K)一KFGB放(日高(雨谷)

四 一 受信一七三五 了一七四九 電〇〇四四七 航作
作戰特別緊急 鹿屋航空基地 本概〇



第二機動基地航空部隊天作戰部隊作戰命令着信艦所

機密第〇一一七〇九番電

一 K F G B 天信電令作第二〇號

一六〇〇地點ニツ四七ニ於テ空母四特設空母四ヲ含ム大部隊見ユ
針路北東速力三四節

二 第一戰法用意。 一七〇九

滯五八八 於一五七八七五〇 (一 K F G B セツバ (船田)



作以緊急

○ 先遣部隊

○ 共

符

機密第〇一七〇三番電 三分ノ二三三

ED 綜合情報第四八均

一〇八〇〇那覇沖輸送船六〇隻水陸兩用取車多數ヲ以テ北飛行場方面

ニ上陸開始一二三〇地點ヘソミ〇〇艦船百數十隻ヲ以テ揚陸作業中

〇七二〇湊川沖輸送船五〇隻上陸用舟艇二〇隻上陸開始神山島ニ

ニ中繼加農砲六門アリ〇〇小隊飛行場ニ對シ射撃開始ス

三久米島ノ目視ニ依レバ慶良間列島ノ錨地ハ海峽及久場島阿嘉島間空

母以錨地、列島西側島影輸送船錨地ナルヲノ如シ但シ視界不良

道六五五、六五六 呂一B(五二九五KG)六甲放 原森野 (吉 日) (-)

受信二一五〇八

至〇〇五七八

Faint vertical text and markings on the right page, including a circular stamp and illegible characters.

ノ爲明確ナラズ

三、沖繩方面敵機動部隊 ○七三〇地點へアヒニ七空母三ト〇三〇地點
 へロセニ九空母二群銚路二二〇度〇〇〇〇乃至一〇〇〇沖永良部
 島南方三〇徑圈内ニ空母二行動セリ〇一二五地點へテメ一二大部隊
 探知敵ハ大島喜界島ヲ今ヤ東西線ニ段圍機體運軍帶ヲ構成シアル
 モノノ如ク本土方面空襲ナシ

四、第五AF第三AF第一〇AFハ沖繩周邊ノ敵ヲ全力攻撃ノ豫定。

口 一 受信 一七六五三 終了 一七〇八 電 〇〇口口八 航作 本 〇

作戰特別緊急

○ 應 屋 航 空 基 地

○ 一機動基地航空部隊天作隊部隊作戦命令着信處所

作

機密第〇一六〇四番電

一、KFGD 天信電令作一九機
 七、七二部隊ハ爆撃八機ヲ 喜界島基地ニ伏勢シ明二日以後敵情得
 ル場合好機敵空母ヲ攻撃スルシ

一六〇口。

五三〇七 於十口ハ七八七五(C) 一KFGD放 森(土 谷)

四 一 受信 二一〇五〇 丁二一五〇 電〇〇五一七 作 概〇

作戰緊急



博

多

空



鹿屋航空基地



密第〇一一五二五番電

發 第八〇一航空隊司令

宛 T三〇二飛行隊長

一 今迄判明セル敵情一二四〇敵艦艇百數十隻揚陸作業中地點「リホ〇

ヲ」一二三五約二〇隻地點「トホ三ウ」

二 昨日敵ハ喜界島大島方面ニ常時哨戒機ヲ配備シアリシモノノ如シ警

戒ヲ要ス

海六四六 呂一四七七八七五K(一)KFGG 富田(福田)

昭和四年四月廿日

4~1

航空本部
電話一七三〇五五
一九四〇年四月廿六日
航空本部



緊急



● 聯合艦隊各航空隊P・101航機
● 東 羅

機密第〇一四三六番

通報 大海參 軍務局 航空本部總務部

CF電令作第五九九號

第一挺身航空部隊指揮官へ全力ヲ擧ゲ天一號作戰參加航空部隊ノ新製
機材ノ空中輸送ニ協カスベシ

逕四八八 呂一七ケ七一 B (CF) 山口一雨 谷

2100
4~1

作戰緊急

四一 受信一七七〇七 丁一八〇〇 〇〇四四二 作區〇



● 天一號作戰部隊
● 大海參一部

機密第〇一一四三三番電

通報 防總・一〇H A・八FD
聯合艦隊電令作第五九八號

一 聯合艦隊電令作第五六七號ニ依リ七FGB及一KFCBニ編入ノ八

FGB兵力ヲ八FGB指揮官ノ指揮ニ復ス

二 八FGB指揮官ノ指揮下作戰可動兵力ヲ一KFCB指揮官ノ作

戰指揮下ニ入ルベシ

三 八FGBノ攻撃目標ヲ敵輸送船團トス

送四九四 自一B々七一 E (CFP 半澤一福田)

4-1



緊急

四 一 受信一五三〇五

諱了一五三五

電〇〇四〇一 作撤〇

大島防備隊

九五一空 四海上護衛隊

機密第〇一一三四九番電

遊弋中ノ驅逐艦五隻ハ徳之島東方海面ヨリ徳之島ヲ砲撃セントスルモ
ノ如シ。

通四五七

於一五(六七)佐二放

杉本

四一 受信一五四五二 發了一五三〇 電〇〇三九五 航作本標〇
作戰特別緊急 鹿屋航空基地



第一機動基地航空部隊天作艦部隊作戰命令着信機所
機密第〇一一三二七番電

一 K P Q B 天信電令作第一七號
一八〇一部隊ハ本日左ニ依リ夜間索敵觸接實施スベシ
都井岬ノ一八〇度ヨリ二二〇度間四五〇浬圏先鋒到達二四〇〇
二七六二部隊可動全カハK二六二ハ敵令海暮攻撃ニ敵機動部隊捕
捉後發進三二一五ヨリ二四〇〇迄敵情ヲ得サレバ指揮官所定ニ
依リ沖繩周邊ノ艦艇攻撃スベシ。

於一五二七八七五〇(一 K P Q B) 中川(藤田)

4-1

4-1

四 一 受信一九八五四 譯了一九三五 電〇〇〇五七九 航作概本〇
 作戰特別緊急

● 佐世保航空基地

● 指宿航空基地



海上護衛總司令部。佐領。一七、一四五、一四六各輸送艦
 五航空艦隊。四海上護衛隊。八〇一航空隊。鹿屋航空基地

機密第〇一一三一八番電

九五一空電令作第一〇一號

佐世保本隊及指宿派遣隊ハ左ニ依リ大島輸送隊ノ大島突入掩護ノ目的
 ヲ以テ本日薄暮索敵攻撃ヲ實施スベシ
 一 攻撃目標大島德之島西方海面ノ敵水上艦艇一日〇八五五敵驅逐艦五
 二 德之島ノ一二二度四〇運北上セリ
 三 索敵攻撃隊ノ編成及任務行動

通 七三九 於一五 () 佐世保 仙波・日藤 (小林)⁽¹⁾

- (1) 指宿 零式水偵二(二一〇度線)
- (2) 佐世保 零式水偵六機(指宿基點二一五度二二〇度二二五線)
- (3) 各索敵線共對機ニテ行動發進時刻ヲ一七〇〇トス
- (4) 第一次索敵攻撃終了セル飛行機ノ降着補給ノ上再度發進大島西方海面及輸送隊豫定航路兩側掃航索敵
- (5) 飛行機隊指揮官本隊日比野大尉

四 一 受信一八四〇 譯了一九五〇 電〇〇五三四 航作本

● 六三四空(淡水) 航空基地



● 一航空 艦隊口
● 天一 總作戰部隊

機密第〇一一二〇三番電

水爆隊戰鬥報 (三十日夜間)

水爆四機水發攻撃後古仁屋ニ歸投古仁屋天候不良ノ爲攻撃實施セズ
一戰果油槽船又ハ特空母一隻直擊炎上 驅逐艦一直擊中破 L S T
一隻近彈ニ依リ炎上沈没ノ算大ナリ

ニ被害ナシ

為保有(實動)機數(三十一日)八(三)故障機ノ内一機口ノ島ニ
不時着一機發動機交換ヲ要ス。

通五三三 品一Bケ七ハ一二三四五(七) 五FGB放 田中(飯 村)

4~1

4~1

四 一 受信 一三三〇二 譯丁 一二三三〇 電〇〇二七六 航作概本〇

作戰特別緊急

一二聯合航空隊

鹿屋航空基地



機密第〇一一二二番電

一 K P G B 天信電令作第一三號

二 〇八〇〇敵ハ上陸ヲ開始セリ

三 和多部隊發効セリ

三 元山部隊ハ速ニ鹿屋基地ニ進出スベシ。

通三二九 於一五(七八七五) K P G B 放 中川(小澤)

4-1

四 一 受信 一三二〇四 即了 一三二一〇 電 〇〇三一七 作概 〇

作戰緊急



● 大島防備隊。一七輸送艦

● 海上護衛總口。聯合艦隊口。一、五各航空艦隊口

機密第〇一一〇五五番電

一 大島防備隊司令ハ德之島東方ニ發見セル敵艦逐艦其ノ後ノ動靜ヲ
逐一報告通報セヨ

二 大島輸送隊ハ右ノ敵艦逐艦ノ動靜ニ注意シ突入困難ト認メタル場
合ハ機ヲ失セズ反轉セヨ

三 九五一空水上機ヲ以テ右艦逐艦ヲ攻撃セシム。

三三五二 於一五(日) 佐通

岑(小澤)

4-1

作戰要旨



九五一航空隊
海上護衛隊口・聯合艦隊口・五航空艦隊口
海上護衛隊口・大島防備隊・一七輸送艦
航空艦隊口

機密第〇一一〇五一番電

佐領信電令作第及七號

一、大島防備隊機密第〇一〇九〇六番電ニ依レバ敵艦逐艦大島附近行動中

ナリ

二、第九五一航空隊司令官ハ適宜ノ兵力ヲ以テ右艦逐艦ヲ攻撃シ昨日〇一〇〇大島ニ突入決定ノ大島輸送隊ニ對スル掩護ニ任ゼシムベシ。

三一三 天二口ケ八(日) 佐領 岩佐(久保田)

四 一 受信 一二二八 了 一三〇〇 電 〇〇三五三 航作 本機 〇

佐 領